

共生・公正・創造



東日本タイムズ号外

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~JRTU-HWU/>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NIT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

民主化の声・声・声...

【その37】 2006.2.23

猛反撃する嶋田たちのホームページ！

先の東労組中央委員会で根こそぎ排除された嶋田グループであるが、「嶋田たちのホームページ」は、「業務上横領」容疑をかけられた松崎明氏に対して、年明けから一大攻勢に出てきている。

<アキラさん！その大金は一体何処にあったのですかねー？ 2006.1.13>

アキラさん！遺産と称する土地を売ったお金は、クラクフの美術館建設資金として10万ドル？寄付したのではよ。また退職慰労金はアフガニスタン難民救援等へのカンパで無くなりましたよ。当時、確か組合員にはそのように公言していましたけど。だから別荘を買うお金などは、あるはずがないと思っていたわけです。一体どこからお金は出たのでしょうか？

<民間会社では、会社の口座を私的に使用した事が発覚すれば懲戒免職ですよ！ 2006.1.20>

アキラさん！JR総連は国際交流基金口座を一時的・便宜的に、あなたが私的に使用していたことを認めています、あなたは一切沈黙です。それって卑怯極まりない事です。そのような公私混同が、どうして起こるのですか？傲慢さの極限でしょう。そのような行為は、民間会社であれば、否、官公庁であっても懲戒免職ですよ。ましてや労働組合は、組合員の貴重な組合費で成り立っているのです。その組合員に対する裏切りであり、これを「背信行為」と言わずして何と云うのでしょうか。

<教祖様！文春を告訴しようよ！ 2006.01.26>

『週刊文春』（2005.12.22号）に「JR東労組の“ドン”松崎明が組合費で買った『ハワイ豪華別荘』」なる見出しの衝撃的な記事が、別荘の写真入りで掲載された。「ハワイ・ヒロだ、コナだ」、目黒さつき会館近くの「高級分譲マンションだ」、その他にも「沖縄だ」と次々に暴露され（まだ暴露されていない軽井沢、シドニーの別荘などもある）、「資産総額は一億円を超える」と言われると、驚きを通りこして「よくぞここまで腐敗・墮落したものだ」と拍手喝采を送りたくなると言うものだ。ところで「教祖」さま、自らの潔白を証明するために『週刊文春』を名誉毀損で告訴し、名誉回復を図るべきである。もちろん裁判費用は有り余る自己資金でやってもらうことは言うまでもありません。

<泣き言はよそうよ！オダ君！ 2006.02.02>

1月11日（JR総連の旗開き）、表に出ると風に乗って「泣き声」が聞こえてくるではないか。耳を澄まして聞いていると、聞き覚えのある声だ。ナーンだ「鉄道連合の軽部君」、いや間違ったJR総連・小田「大委員長」の声だ。なにに？「この弾圧は『小説 労働組合』を前提にしかありえない」「福原が書いた」・・・サアー オダ君！「今まで一緒にやってきた人が良く書ける」なんて泣き言を言っていないで『小説 労働組合』とたたかおうよ！「組織破壊本」だ、「向こう側に行かないと書けない」などと逃げないで、『小説 労働組合』の中身と具体的にたたかおうよ！・・・われわれの目的はただ一つ！「『教組』による組織の私物化を許さず」「JR総連・東労組を組合員の手に取り戻す」そのためにこれからもバンバン社会に、組合員に真実を明らかにしていくよ。

民主化の声・声・声・・・（続く）